

2007 年度第 1 回企画刊行運営委員会 議事録（案）

記録：事務局

日 時：2007 年 5 月 17 日 15:00～15:30

場 所：建築会館 202 号室

出席者：加藤主査、吉野前主査、岩田委員、関委員、中島委員、永峯委員、
白澤多一氏（持田委員代理）、辻村壮平氏（山田委員代理）

資 料：No.1-0 議事次第

No.1-1 委員名簿

No.1-2 前回（3 月 13 日）議事録（案）

No.1-3 刊行準備状況

No.1-4 各小委員会活動成果報告

< 議事内容 >

1. 議事録（案）の確認

議事録を確認し、下記訂正を加え承認した。

- ・ 1 ページ下から 6 行目 2 回程度なら支出する 2 回程度なら旅費を支出する
- ・ 2 ページ下から 6 行目 1000 件ぐらいのを 1000 件ぐらいのを

2. 各刊行物の進捗状況報告

1) 「目で見る都市環境学」(CD-ROM 版)

梅干野先生に事務局よりご連絡したところ、進展なしとのこと。

2) 環境心理尺度実例ハンドブック

5 月 18 日に編集会議を行う予定。内容を微調整している。調整内容は刊行中止となった交流空間 WG の原稿を一部吸収、実験用教材との整合性。

実験用教材については発行が来年ぐらいになりそうなので、待たずに出版を進めていただきたい。また、交流空間の原稿についても簡単に取り込めるのであれば問題ないが、時間がかかるようであればこれも含まずに進めていただきたい。

3) 室内温熱環境測定法規準・同解説（アカスタ）

同時開催のアカスタ小委員会にて報告。

4) 「流体数値解析による市街地風環境の予測・評価ガイドブック」

4 月 25 日学会に原稿を学会に提出した。5 月下旬初校完成予定。7 月 17 日に講習会を開催する。建築雑誌に掲載済み。

5) 「水と緑の建築環境計画 - 循環型システムにおける水と緑 - 」

進捗状況報告なし。

6) 「(建築)環境心理生理用語集」(英和・和英)

各用語に簡単な解説(42 字程度)を記入する作業を行っている。全 15 部中 7 部原稿が集まっている。原稿が集まったところで整合性をとるため、用語集全体を総合的に再検討する予定。

7) 「電波吸収体とその応用」

現在初校原稿作業中。5月18日に小委員会を開催し、校正状況の確認・図面状況確認・著作権確認を行う予定。

8) 昼光照明デザインガイド

完全版下で提出する目標だったが困難なため、技報堂出版がやることとなった。3章分がすでに入稿済み。残りの4章はまもなく入稿する。7月に刊行予定。

9) 学校施設の音環境保全規準・同解説(アカスタ)

同時開催のアカスタ小委員会にて報告。

10) ガイドライン実験動物施設の建築および設備:改訂版

書名を「最新版ガイドライン 実験動物施設の建築および設備」に変更した。5月8日に脱稿し、5月23~25日開催の日本実験動物学会総会にて販売を開始する予定。

11) 建物の遮音設計 - 床衝撃音 -

大きな変化なし。床衝撃音実測データによる性能分類を行い、性能推定法を行うことを検討している。データ件数が1000を超したので、これから分析に入る。

12) 設備管理ガイドライン(アカスタ)

同時開催のアカスタ小委員会にて報告。

13) TVOCによる室内空気汚染に関する設計・施工等規準・同解説(アカスタ)

同時開催のアカスタ小委員会にて報告。

14) トルエンによる室内空気汚染に関する設計・施工等規準・同解説(アカスタ)

同時開催のアカスタ小委員会にて報告。

15) アセトアルデヒドによる室内空気汚染に関する設計・施工等規準・同解説(アカスタ)

同時開催のアカスタ小委員会にて報告。

16) 室内微生物制御マニュアル(アカスタ)

同時開催のアカスタ小委員会にて報告。

17) リサイクルを目的とした建築計画とごみ処理システムのガイドライン「大規模事務所・商業施設および集合住宅の運用管理」(アカスタ)

同時開催のアカスタ小委員会にて報告。

18) 設備設計図書に関する学会規準・同解説(アカスタ)

同時開催のアカスタ小委員会にて報告。

3. フローチャートについて

岩前前幹事にご作成いただいた。フローの内容を確認した。9月環境工学本委員会にて紹介する。

4. その他

次回:9月10日または11日